横浜市インフルエンザ流行情報 4号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

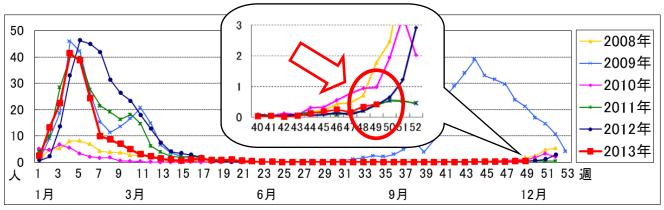
《トピックス》

先週に引き続き、流行開始の目安となる 定点あたり 1.00 を 2 区で超えています。

【概況】

横浜市全体では、2013 年第 49 週(12 月 2 日~8 日)の定点*1 あたりの患者報 告数は 0.41 と、まだ流行開始の目安となる 1.00 を大きく下回っていますが、区 別では西区 2.00、緑区 2.00 と、先週に引き続き 2 区で 1.00 を上回っています。 今後、インフルエンザの本格的な流行が予想されるため、予防や早期受診など の対策※2が重要です。

※1 定点・・定点とは、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関(市内 152 か所)のことで、そこから報告された患者数の平均値が定点あたりの患者報告数です。 ※2 インフルエンザ予防チラシ(横浜市)



- 1 市内流行状況:市全体の定点あたりの患者報告数は第49週0.41と、第48週0.33より増加 していますが、流行開始の目安となる 1.00 未満です。
- 2 迅速キット結果: 第49週 A 型52.6%、B 型47.4%と、引き続きシーズンはじめにしては B 型の割合が多 くなっています。全国のウイルス検出状況では、AH3 亜型(A 香港型)、AH1pdm09、B 型(ビクトリア系 統)、B型(系統不明)が混在しています。

